

平成21年6月29日

北海道における火災事故（人損無し）について

6月26日（金）北海道の小学校（家庭科室）において、ガス栓と接続具の接続部から炎が出た火災事故（人損無し）が発生した旨の報告がありました。

1. 事故の概要

6月26日（金）午後2時50頃、北海道の小学校において、家庭科室のガスコンロを使用中、ガス栓と接続具の接続部から炎が出た火災事故が発生した旨、ガス事業法第46条に基づき、同日午後6時半頃、北海道ガス株式会社から原子力安全・保安院北海道産業保安監督部に対して報告がありました。

なお、同様の情報を本日、原子力安全・保安院のホームページに掲載しますので併せてお知らせします。

[掲載箇所]

http://www.nisa.meti.go.jp/9_citygas/gas_accident.htm

[掲載内容]

事業形態： 一般ガス事業者

ガス種： 13A

事故発生日： 平成21年6月26日（金）午後2時50分頃

事故発生場所： 北海道 小学校（家庭科室）

被害状況： ゴム管の一部焼損（人損無し）

事故概要 小学校より、家庭科室でガスコンロを使用中、ガス栓と接続具の接続部より炎が出たとの連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、ゴム管の一部焼損を確認した。当該ガスコンロは実習のたびに調理台に設置しており、当日設置した際に、ガス栓とゴムホース側の接続具をきちんと接続していなかったとの情報を、消防を通じて得ている。なお、ガスメーターから器具栓までの間にガス漏れは無かった。詳細調査中。

機器分類： ゴム管（迅速継ぎ手あり）

（参考情報）製造者： 調査中

型番： 調査中

2. 注意喚起について

接続具は、ガス機器やガス栓にあった適切なものを使用してください。

- ・ ガス機器やガス栓によって、接続具が異なります。
- ・ 無理な接続は、ガス漏れ、火災などの原因になります。
- ・ 形状の異なる接続具を組み合わせて使用したことによる爆発事故が発生しています。ガス機器、接続具の取扱説明書をよく読み、形状にあったものを正しく接続しましょう。

迅速継ぎ手(ソケット式)の接続具は、確実に接続するようにしましょう。

- ・ 「カチッ」という音がするまで確実に差し込んでください。
- ・ 接続が不十分な接続具からは、ガスが漏れる可能性があります。漏れたガスにコンロの火などが着火し、火災の原因となります。

ひび割れて固くなったゴム管は、交換しましょう。

- ・ ゴム管にひび割れなどがなければ、日頃から点検してください。ひび割れて固くなったゴム管は、取り替えましょう。

(本発表資料のお問い合わせ先)

原子力安全・保安院 ガス安全課

担当者：福島、大谷

電 話：03 - 3501 - 4032 (直通)